

# 県岐商 だより

THE KEN-GI-SHO SENIOR-HIGH PRESS

No. 89

○発行所 岐阜市則武新屋敷 岐阜県立岐阜商業高等学校PTA <https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/gifu-chs/>



お子様のご卒業、誠にありがとうございます。  
 長いようで短かった高校生活。これまでお子様を慈しみ、  
 支えてこられた保護者の皆様の喜びもひとしおかと存じま  
 す。校長として、卒業生の門出を祝うとともに、これ  
 まで本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を  
 いただいた皆様へ、心から感謝申し上げます。

あどけなさの残る入学式から今日まで、生徒た  
 ちは目覚ましい成長を遂げました。商業教育、  
 部活動、学校行事、進路実現といったそれぞれの  
 ステージにおいて、校訓である  
 「不撓不屈」の精神をいかに  
 発揮し、大きな成果を挙げてき  
 ました。しかしながら、学業や部活動、行事などに打ち込む  
 日々の中には、思うようにいかず悩み、立ち止まった時があっ  
 たはず。そんな時、一番近くでその背中を押し、温かく見守り  
 続けてくださったのは、他でもない保護者の皆様で  
 した。皆様が注がれた愛情と、日々の献身的な支えがあっ  
 たからこそ、生徒たちは今日という素晴らしい日を迎えること  
 ができたのだと確信しております。私たち教職員も、彼らが  
 本校の生徒であったことを誇りに思い、これからの活躍を心  
 より応援しております。



## 探検し、夢を見、発見せよ

校長 村上 宏俊

卒業生の門出にあたり、アメリカの作家、マーク・トウェ  
 インの言葉を贈ります。

「今日から20年後、あなたはやったことよりもやらなかつ  
 たことに失望する。さあ、もやい（船を繋ぎとめる綱）  
 を解き放て。安全な港から船を出せ。自分自身  
 の帆で貿易風を捉えよ。探検し、夢を見、発見  
 せよ。」

卒業生たちは今、この学び舎という「安全な  
 港」を離れ、それぞれの帆を掲げて大海原へと漕  
 ぎ出そうとしています。親として、  
 荒波に向かう我が子を案じるお  
 気持ちは痛いほど分かります。

しかし、彼らにはこの学校で培った知恵と、皆様から授か  
 った愛情という最強の羅針盤があります。どうかこれからも、  
 彼らが自分の意志で舵を取り、失敗を恐れずに「探検」を  
 続けられるよう、温かく見守っていただければ幸いです。

最後になりますが、お子様の輝かしい未来と、ご家族の  
 皆様のご多幸を祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉と  
 ささせていただきます。

「親が子供に与えられる最高の贈り物は、自立の根と、自  
 由の翼である」（ホディング・カーター、米ジャーナリスト）

### 目次

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 探検し、夢を見、発見せよ（校長）           | 1 |
| 『実るほど頭が下がる稲穂かな』（PTA副会長）    | 2 |
| 令和7年度 PTA活動報告              | 2 |
| PTAの広場（各学年会員）              | 3 |
| はばたきの羽音（卒業生各クラス代表）         | 4 |
| 本年度の進路状況と子どもとの過ごし方（進路指導部長） | 5 |

|                 |   |
|-----------------|---|
| 令和7年度各種検定合格者数   | 5 |
| 令和7年度「学校長賞」受賞者  | 6 |
| 令和7年度「PTA表彰」受賞者 | 6 |
| 公認会計士試験に合格して    | 6 |
| 3-Bが見せた 挑戦と伝統   | 6 |

## 『実るほど頭が下がる稲穂かな』

PTA副会長  
水野 康博

高校卒業、誠におめでとうございます。

これまでの3年間、皆さんは学業だけでなく、友人関係、部活動、行事、そして思うようにいかない日々や迷いの中でも、自分なりの考えを探し続けてきたことでしょう。その一つひとつの経験が、今日この卒業の日に繋がっています。まずは自分自身の努力を誇りに思ってください。そして、高校生活を支えてくれた存在への感謝を、どうか忘れないでください。

いつもそばで見守り、励まし、ときには厳しく背中を押してくれた親御さん。皆さんが当たり前のように過ごしてきた日々は、その深い愛情と支えの上に成り立っています。また、喜びや悩みを分かち合い、共に笑い、時にはぶつかり合いながら過ごした友達の存在は、かけがえない皆さんの宝物です。そして、皆さんの可能性を信じ、導き続けてくださった先生方の言葉や姿勢は、これから先も人生の指針となるでしょう。

これから先、皆さんは異なる道を歩み始めます。進学、就職、新たな挑戦など、どの道を選んでも、思い通りいかないことや努力がすぐに報われない場面に必ず出会います。そんな時こそ校訓「不撓不屈」の心を思い出して

ください。不撓不屈とは、どんな困難にもくじけず、何度転んでも立ち上がり、前進し続ける強さです。それは特別な才能だけでなく、日々の小さな積み重ねと、自分を信じる気持ちから生まれます。

失敗しても、立ち止まっても構いません。大切なのは、歩みを止めないことです。周囲と比べる必要ありません。自分のペースで、一步一步進めばいいのです。皆さんの中には既に不撓不屈の種がしっかりと根付いています。

最後に、私が高校生だったころ、恩師からいつも言われていた言葉を贈ります。

「実るほど頭が下がる稲穂かな」

文字通り稲穂が成熟すると重みで自然と頭（穂先）を下げる様子から来ています。転じて、知識や技能、人格が深まるほど、人は傲慢にならず、控えめで謙虚な態度をとるべきという教訓を示しています。

皆さんのこれからの人生が、挑戦と成長に満ちた、実りの多いものとなることを心より願っています。

卒業、本当におめでとうございます。

## 令和7年度 PTA活動報告

## ①本部役員

- ・令和7年度PTA入会式（入学式）  
4月8日（火）
- ・令和7年度PTA定期総会  
5月2日（金）
- ・本部役員会、執行委員会
- ・HR委員会、常任委員会  
5月23日（金）
- ・東海地区高等学校PTA連合会 静岡大会  
6月27日（金）
- ・岐阜県高等学校PTA連合会 PTフォーラム大会  
10月30日
- ・各部活動における県・東海・全国大会応援
- ・PTA表彰  
2月27日（金）
- ・卒業証書授与式  
3月1日（日）

## ②生活指導委員会

- ・交通安全指導 学校周辺の交差点 8:00～  
7月17日（水）、11月12日（水）
- ・交通安全教室  
5月18日（木）、3月18日（水）
- ・防犯講話  
7月10日（木）
- ・SOSの出し方講座  
7月17日（木）

## ・人権講和

11月6日（木）

## ③進路指導委員会

- ・PTA大学見学会 参加人数 名  
6月17日（火）
- 滋賀大学 彦根キャンパス
- 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

## ④特別活動委員会

- ・PTAバザー  
10月24日（金）
- カレーライス・焼きそば・フランクフルト・ベビーカステラ
- 特別活動委員、有志、本部役員

## ⑤研修活動委員会

- ・「県岐商だより」No.87,88,89 発行

## ⑥支部委員会

- ・支部総会及び地区別懇談会  
7月1日（火）～7月15日（火）
- ・支部長合同会議  
5月23日（金）・1月20日（火）
- ・臨時支部長合同会議  
7月30日（木）・8月16日（土）
- ・支部合同送別会（本校体育館で実施）  
3月1日（日）

## まだ見ぬ景色を

1年生会員 國枝 稔

本年度から県岐商にお世話になることになりました。親子共々慣れない高校生活をスタートさせ、部活動は伝統ある硬式野球部に加入し、部活と勉強に忙しくしています。すでにご存じのとおり、硬式野球部は昨夏第107回全国高等学校野球選手権大会にてベスト4の成績を残しました。予選から甲子園球場での応援まで、本当に良い経験をさせていただきました。この場をお借りして指導者をはじめとする学校関係者の皆様にお礼申し上げます。

プレーする選手はもちろんのこと、アルプススタンドからエールを送る応援団の皆さん、炎天下で、一生懸命演奏してくださった吹奏楽部の皆さん、各選手のプレーに一喜一憂し、拍手を送るOB・OGをはじめとする観客の皆さんなど、多くの方が眩しいほどに輝いた景色を見ていた瞬間でした。県外の知り合いから、お声をかけていただくなど、県岐商の存在感は未だに健在です。贅沢をいえば、今回は山の頂からの景色を観たいものです。

近い将来、日常生活における多くの判断をAIが行い、いろいろな作業はロボットが担うなかで、人間らしく生きるとはどういうことかを学んだ気がします。人間がやるから失敗もするし、成功もする、それに対して努力ができる。そんな人間らしい生活をしている子供たちを羨ましく思います。AIの学習能力には凄まじいものがありますが、子供たちが高校生活で経験したことを吸収する能力も負けていないと思います。高校生活の間に、まだ見ぬ景色をいろいろ観て、いろいろなことを吸収してほしいと願っています。

## 夢に向かって

2年生会員 渡邊 有紀

2025年の夏はとて暑い夏になりました。甲子園ベスト4!! 夢が叶った夏でした。

中2の秋、「県岐商の野球部で野球がしたい。自分は小柄だけど負けずに上を目指したい!」とキラキラした目で言ってきました。通える距離ではないので一人暮らしになります。疲れて帰っても洗濯も掃除も自分でやらないといけません。私は不安でしたが、入部してすぐに不安は希望へと変わりました。昔から口数が少ない息子ですが、野球に対する思いは強く、冬の辛いトレーニングも弱音を吐いたことはありません。自分で考え、毎日のように夜は走り込みをしたり素振りをしたり、私も付き合える限りはバッティング練習に付き合ってきました。一人暮らしになって今までの環境と大きく変わっても、一度も泣き言は言わず、心配しても「大丈夫」の一言しか返ってきません。むしろ楽しんでいる様子でした。先輩との会話や練習に向き合う姿、同学年との支え合い、仲間を大切にしてくださいとどんどん自立していく息子を頼もしく思い、県岐商野球部って素敵だなと思っています。

ベンチの雰囲気はとて明るく仲良しで、応援も一丸となって夏の県大会優勝! 夢の甲子園切符を手にした子ども

たちは、次のステージへと目を輝かせていました。そして迎えた甲子園。初戦の日大山形、16年ぶりに初戦突破! 東海大熊本星翔、明豊、春の王者・横浜、次々と勝ち進み、ベンチの一人一人が自分の役割を果たして、応援席の皆やサポートしてくれる3年生も含め、本当に全員が「一丸」となっているのが伝わりました。このチームだからこそ勝ち進んだと思います。キャプテンの河崎さんをはじめとした3年生の、明るく笑顔でどんな時も楽しんで試合に向かっていく姿を見て、2年生の息子たちは良い緊張感の中で甲子園という大舞台上、自分たちのやるべきことを発揮できたんだと思います。その良いチームの雰囲気は応援に来ている方、TVで見ている方にも伝わり「皆笑顔で良いチームだね。」「県岐商の校歌覚えたよ。」「皆楽しそうで野球分からないけど引き込まれて応援してるよ。」と様々な声をかけてもらい、県岐商野球部の良さがこんなにも伝わっていることを実感しました。

決勝へはあと一步及びみせんでしたが、この先輩たちと一緒にできてこの景色を見られたこと、小学校から野球に打ち込んできたことを思い胸が熱くなりました。甲子園に連れてきてくれてありがとう。幸せな夏になりました。

次は最後の夏。素敵な先輩を近くに見ていたので、次は自分たちが引張って、去年とは違った景色が見られるように、最後の夏に向かって甲子園に行こう。県岐商野球部でどんどん自立し、成長していく息子を頼もしく思っています。希望しかありません。残りを私も楽しみます。

PTA  
の  
広場

## 県岐阜商 球史に残る激闘

3年生会員 春日井 理恵

県岐商に通うようになってから、毎朝新聞をチェックするのが楽しみになりました。部活動の大会での活躍のみならず、生徒会やボランティア、商業科目での成果が頻りに掲載されていました。愚息はハンドボール部に所属で、新聞に載るような活躍はできませんでした。しかし、息子の近くにこのように素晴らしいお友達がいてくれると思うと、本当に誇らしく、嬉しく思っていました。そして、昨夏の硬式野球部の活躍! 甲子園出場が決まってから1試合ずつ勝ち進んでいく度に紙面のテンションはどんどん上がっていきました。

『唯一の公立高校』『全国四強への道』は特別紙面に組まれるほどでした。県岐商が地元の皆さんに愛されている高校だということを改めて感じました。

甲子園のアルプススタンドで、友達を思い切り応援できた経験を、息子は今までのどんなイベントよりも楽しかったと言いました。彼の中にも間違いなく「岐商魂」が芽生えたと、アルプスの一員にさせてもらえたことに心から感謝しています。

高校時代の友達は一生の宝です。全国で活躍できる友達が周りにたくさんいたこと、その友達を尊敬し憧れ、応援できる環境に置いてもらえたことは、彼の中でもかけがえない体験になったと思います。私自身も親として、県岐商のファンとして、本当に充実した3年間でした。これからも紙面を通じて、また会場に足を運んで、県岐商を応援し続けま

# は ば た き の 羽 音

## 最高のクラス

3年A組 横山 敦也

最後の学生生活をA組で過ごすことができ、本当に良かった!このクラスは、男子を中心にとても元気があり、授業のときには、よく先生に怒られていたよね。今はこんなに喋るけれど、1年生のときはみんなめっちゃくちゃ静かだったこと覚えている?最初は僕も、あまり他の人と話すことができなかつたけれど、今は全員と話すことができるようになって、本当に良かったです。最後の文化祭も、内容を詰め込み過ぎたけれど、みんなで楽しめたよね。

これからは、みんなそれぞれ違う道に進んでいくけれど、高校生活で体験したことを胸に、頑張っていこう!最後に、今井先生、このクラスを支えてくださり、本当にありがとうございました。

## みんな違って、みんないい

3年B組 平井 莉乃

エアコンがついているのか何度も疑うほどB組は年中無休で温かいクラスでした。2年の文化祭は思う存分ぼたくりしました。勿論3年もステージでぼたくりしましたよ。みんなの心を♡修学旅行はほぼバスに居た気もするけれど、みんなとたくさん笑い合えた4日間でした。動くこととみんなと一緒にいることを改めて楽しいと思った体育祭。ほぼ遅刻だらってタイミングで教室に飛び込んでくる不良組。学級閉鎖期待しちゃっていました。このクラスの仲間との笑いと思い出を詰め込んだ2年間、毎日が充実して楽しい時間でした。テストのクラス平均が毎回ビリでもクラスの絆は断トツ1位でしょ!! 25年後が楽しみだね。ありがとう。

## ハチャメチャな毎日

3年C組 大山 侑祐

全員が自由なクラスで、担任の先生も含めハチャメチャな2年間でした。皆で授業を楽しくしようとする姿、それが悪い方向に転ぶこともあったけれど毎日楽しい日々を送ることができました。C組として臨んだ2度の文化祭、バタバタしてなかなか意見がまとまらなかったけれど、最後は何とか力を合わせて成功させることができました。初めは、協力することが苦手なクラスだと感じたけれど、全員が心の奥底ではクラスでやり切ろうという思いを持っていて、文化祭や体育祭などを楽しむことができました。C組として過ごしてきた2年間、たくさん怒られ、たくさん笑い、様々な日々を乗り越えてきました。これからはそれぞれの道で頑張ろう。2年間ありがとう。

## 最高の思い出

3年D組 坂口 路歩

まずは、D組のみんな本当にありがとう。とても充実した2年間でした。特に3年生になってからは、ふざけ合っているうちに気づけば1日の授業が終わっている、そんな毎日でした。その中でも、「伏屋大裏切り事件」は今でも特に印象に残っています。あの日は身だしなみ検査があり、男子全員で協力して乗り切ろうと、お互いにフォローし合っていたのに、伏屋は自分がアウトと言われた途端、次々と裏切り出したのです。そのとき僕たちは、「簡単に人を信じてはいけない」という教訓を得ました。こんな仲間たちと2年間過ごすことができ幸せだったし、みんなも最高だったと思います。それぞれ進路は違うけれど、またいつか集まって笑い合いましょう!!

## ELITE

3年E組 村本 燎哉

この3年間はととても楽しい高校生活でした。振り返ってみると、たくさんの思い出が浮かんできます。1年生の頃はまだ緊張や慣れていないことで、教室はととても静かでした。授業中も昼ご飯の時間もどこか落ち着かない雰囲気だったことを覚えています。しかし、球技大会や文化祭、修学旅行などの行事を通して少しずつ仲が深まりクラスは良い雰囲気になっていきました。3年生になる頃には、面接や小論文を互いに練習し合い、合格に向かって支え合う姿が見られる、素晴らしいクラスになりました。このクラスだったからこそ、こんなにも楽しい3年間過ごせたのだと思っています。進路はそれぞれ違いますが、夢や目標に向かって頑張っていきたいと思います!

## Family F組

3年F組 中村 伊織

F組のみなさん!3年間ありがとうございました!この高校3年間は楽しい思い出で一杯です。F組には個性豊かなメンバーが集まってとても賑やかなクラスでした。それゆえにまとまらないことも多々ありましたが、体育祭や文化祭などの行事では、最後にはクラス全員で大成功させることができました。クラスメイトを全力で応援したこと、文化祭でみんなダンスの練習を覚えらるるまで何回も踊ったこと、行き詰った時には大きな心の支えになっています。それぞれの輝かしい将来に向かって新たな道を進んでいく私たちですが、このクラスでの経験を胸に頑張っていきます。

## 愛組

3年I組 中本 涼雅

I組は簿記に特化したクラスでした。最初は慣れない用語や計算に苦戦することも多くありましたが、仲間と教え合いながら理解を深めていきました。私は運動部に所属しており、練習と勉強の両立は決して簡単ではありませんでした。しかし、クラスメイトの支えや先生方のご指導のおかげで最後までやり切ることができました。部活動で培った粘り強さと、簿記を通して身に付けた集中力は、これからの人生でも必ず役に立つと思っています。このクラスで過ごした3年間は、努力することの大切さを教えてくれたかけがえのない時間でした。本当に、3年間ありがとうございました!!

## ありがとう

3年J組 中下 絢太

J組で過ごした日々を思い返すと、素敵な思い出が頭に浮かんできます。球技大会で互いに応援し合ったこと。修学旅行の夜に先生にバレないようにコンビニに行った仲間。職員室の中で日替わりで一発ギャグを披露した日々。甲子園が終わった夜、みんなでお疲れ様会をしたこと。文化祭でミナモと呼びミナモダンスを踊ったこと。このクラスで過ごした何気ない日常がととても幸せなものだったと改めて感じています。これからは、それぞれの道へ進んでいくけれど岐阜商で培った力で頑張ろう!!みんなのおかげで最高の3年間を過ごすことができました!みんなが集まれる日が楽しみです!!

3年間、ありがとう!!

## ツンデレ教師とゆかいな40人

3年K組 岩田 祐奈

「なんでK組の担任なんや」それが口癖で、愛情表現が下手な誰よりもK組が大好きな久野先生。他クラスでは「俺の可愛い子供たちを傷つけたら許さん」と言うほど、私たちを我が子のように大切に育ててくれた、まるでお父さんのような存在でした。入学して2週間はお葬式のような沈黙が続いていましたが、蓋を開けてみれば個性豊かで賑やかな40人が集まった、笑いの絶えないクラス。例年に比べて検定取得率が低く、何人もの先生を困らせてきたね…しかし、団結力や行事ごとの本気度はどのクラスにも負けません。みんなで行ったオーストラリア、ハロウィンパーティーやクリスマス会は最高の思い出です!!

3年間久野先生とみんなと過ごせて本当に幸せ!大好き♡



## 本年度の進路状況と子どもとの過ごし方 進路指導部長

本年度、卒業生352名のうち、進学者は279名(79.3%)、就職者は73名(20.7%)という進路状況となりました。

就職については、民間企業に60名、公務員に13名が内定しました。企業の人手不足や進学率の高まりなどを背景に求人倍率が高い傾向が続き、高校生優位の「売り手市場」となっています。厚生労働省がまとめた公共職業安定所(ハローワーク)における今年度の求人倍率は4.1倍となっていますが、本校はそれをはるかに上回る31.7倍でした。また、高卒の初任給についても大卒と同程度の水準となっており、企業では学歴に関わらず、能力や成果に応じて昇級できる評価制度を採用しています。

進学については、国公立大学36名、私立大学201名、短期大学10名、専門学校25名という状況となりました。大学進学希望者の多くが進学できる「大学全入時代」はすでに定着しており、その背景には少子化に伴う18歳人口の減少があります。今年度の18歳人口は約109万人とされ、今後も減少傾向が続くと見込まれています。この状況は、大学進学が「特別な選択」ではなく「当たり前の進路」になったことを示す一方で、「どの大学に入るか」よりも「大学で何を学ぶか」、そして「卒業後にどのような力を社会で発揮できるか」が、これまで以上に重視される時代に入ったことを意味しています。しかし、大学進学には高校までとは比較にな

らないほど多くの費用が必要となるため、多くの学生が奨学金を利用して進学しているのが現状です。

以前、NHKのバラエティ番組で「親が子どもと一緒に過ごせる時間」について放映されていました。それによると、我が子と生涯で一緒に過ごす時間は、母親で約7年6か月、父親では約3年4か月しかないそうです。生涯を通して子どもと過ごせる時間を100%とすると、幼稚園に入園する3歳頃には、すでにその18%が過ぎています。さらに、幼稚園を卒園する頃には32%、小学生となり友達と過ごす時間が増えると、小学校卒業時には55%と、半分以上が過ぎてしまいます。やがて思春期を迎え、高校を卒業し、18歳で親元を離れる頃には、実に73%もの時間が過ぎていとされています。

高校卒業は、親離れ・子離れが少しずつ始まる時期ですが、決して親子関係が終わるわけではありません。ここからは、親子がお互いに理解し合い、より自然に支え合える関係へとゆっくり変わっていく大切な時期です。「一緒に過ごす時間」は量より質が重要であり、感謝や愛情を伝えながら思い出を積み重ねていくことが、子どもの成長を支えるとともに、保護者の皆さまご自身の人生をも豊かにしてくれるものです。

お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

## 令和7年度 各種検定合格者数 (令和8年2月17日現在)

### ・公認会計士試験

|     |    |
|-----|----|
| 論文式 | 1名 |
| 短答式 | 3名 |

### ・税理士試験

|       |    |
|-------|----|
| 簿記論   | 7名 |
| 財務諸表論 | 4名 |

### ・経産省

|           |    |
|-----------|----|
| 基本情報処理技術者 | 4名 |
| ITパスポート   | 5名 |

### ・日商簿記

|    |      |
|----|------|
| 1級 | 14名  |
| 2級 | 80名  |
| 3級 | 293名 |

### ・全経簿記

|    |    |
|----|----|
| 上級 | 8名 |
|----|----|

### ・全商簿記

|      |      |
|------|------|
| 1級   | 271名 |
| 会計   | 298名 |
| 原価計算 | 324名 |

### ・全商財務諸表分析・

|           |     |
|-----------|-----|
| 財務会計・管理会計 |     |
| 財務諸表分析    | 54名 |
| 財務会計      | 19名 |
| 管理会計      | 13名 |
| 3科目合格     | 56名 |

### ・全商情報処理

|           |      |
|-----------|------|
| プログラミング1級 | 58名  |
| 2級        | 16名  |
| ビジネス情報 1級 | 67名  |
| 2級        | 238名 |

### ・全商商業経済

|            |      |
|------------|------|
| 1級(2科目)    | 135名 |
| 2級(1科目)    | 109名 |
| マーケティング    | 119名 |
| ビジネスマネジメント | 3名   |
| 商品と流通      | 138名 |

### ・全商ビジネス計算

|          |      |
|----------|------|
| 1級(そろばん) | 3名   |
| 1級(電卓)   | 279名 |

### ・全商ビジネス文書

|    |     |
|----|-----|
| 1級 | 19名 |
| 2級 | 38名 |

### ・全商英語

|    |      |
|----|------|
| 1級 | 24名  |
| 2級 | 253名 |

### ・全商1級3種目以上合格

|     |     |
|-----|-----|
| 7種目 | 1名  |
| 6種目 | 9名  |
| 5種目 | 14名 |
| 4種目 | 36名 |
| 3種目 | 99名 |

|   |      |
|---|------|
| 計 | 159名 |
|---|------|



# 令和7年度「学校長賞」受賞者

3年E組 長屋 陽大 (EDP部) ・ 3年I組 高橋 奏美 (簿記部)

# 令和7年度「PTA表彰」受賞者

## 運 動 系

|    | 部 活 動 名             | 氏 名       | 年・組 |
|----|---------------------|-----------|-----|
| 1  | 硬 式 野 球             | 関 谷 一 希   | 3A  |
| 2  | 軟 式 野 球             | 大 江 一 遥   | 3J  |
| 3  | テ ニ ス 男 子           | 青 山 拓 矢   | 3F  |
| 4  | テ ニ ス 女 子           | 岩 田 侑 芽   | 3F  |
| 5  | ソ フ ト テ ニ ス 男 子     | 中 家 悠 斗   | 3F  |
| 6  | ソ フ ト テ ニ ス 女 子     | 上 野 裕 水   | 3A  |
| 7  | サ ッ カ ー             | 小 森 一 凜   | 3J  |
| 8  | 陸 上 競 技 男 子         | 大 石 蓮     | 3B  |
| 9  | 陸 上 競 技 女 子         | 塚 口 舞 海   | 3A  |
| 10 | 水 泳 男 子             | 伏 屋 琉 生   | 3D  |
| 11 | 水 泳 女 子             | 安 藤 可 連   | 3K  |
| 12 | ハ ン ド ボ ー ル 男 子     | 林 亮 摩     | 3E  |
| 13 | ハ ン ド ボ ー ル 女 子     | 田 中 美 海   | 3A  |
| 14 | バ レ ー ボ ー ル 男 子     | 澤 田 好 誠   | 3C  |
| 15 | バ レ ー ボ ー ル 女 子     | 佐 々 木 美 空 | 3D  |
| 16 | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 男 子 | 栗 原 匡 佑   | 3E  |
| 17 | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 女 子 | 伊 藤 由 夏   | 3B  |
| 18 | バ ド ミ ン ト ン 男 子     | 野 原 皓 斗   | 3J  |
| 19 | バ ド ミ ン ト ン 女 子     | 三 浦 眞 優   | 3J  |
| 20 | 卓 球 男 子             | 日 比 野 竜 太 | 3F  |

|    | 部 活 動 名   | 氏 名       | 年・組 |
|----|-----------|-----------|-----|
| 21 | 卓 球 女 子   | 宇 田 妃 奈 乃 | 3I  |
| 22 | 柔 道 男 子   | 小 關 空 夜   | 3J  |
| 23 | 剣 道 男 子   | 長 屋 健 人   | 3D  |
| 24 | 剣 道 女 子   | 坂 本 智 彩   | 3A  |
| 25 | 応 援       | 岩 田 祐 奈   | 3K  |
| 26 | 空 手 道 男 子 | 松 井 勇 摩   | 3F  |
| 27 | 空 手 道 女 子 | 土 屋 璃 芳 子 | 3C  |

## 文 化 ・ 生 産 系

|    | 部 活 動 名 | 氏 名       | 年・組 |
|----|---------|-----------|-----|
| 28 | 吹 奏 楽   | 清 水 夏 生   | 3E  |
| 29 | 書 道     | 渡 邊 心 陽   | 3A  |
| 30 | 茶 華 道   | 木 方 優 理 奈 | 3F  |
| 31 | 放 送     | 松 波 和 奏   | 3E  |
| 32 | 珠 算     | 澤 田 こ ころ  | 3C  |
| 33 | 速 記     | 久 世 紗 夢   | 3D  |
| 34 | ワ ー プ ロ | 谷 口 萩 耶   | 3D  |
| 35 | E D P   | 伊 藤 湊     | 3E  |
| 36 | 簿 記     | 中 村 茉 椰   | 3I  |
| 37 | L O B   | ダルモジュンジ   | 3K  |

## 公認会計士試験に合格して 3年I組 渡邊 圭悟

大学生でも在学中に合格するのが難しいとされる、超難関の公認会計士試験に合格した3年I組の渡邊圭悟さんに、後輩に向けて試験概要や対策方法、今後の進路についてまとめてもらいました。

公認会計士試験は、短答式試験と論文式試験の2つから構成されています。短答式は財務会計論・管理会計論・監査論・企業法の4科目で、基本から応用まで幅広い知識が問われます。論文式試験は、これらに租税法と選択科目(私は経営学を選択)を加えた6科目で、知識だけでなく論理的思考力や文章構成力が求められます。

私が対策として特に意識したことは大きく2つです。まず1つ目は「苦手な論点から逃げない」ことです。これは至極真つ当なことではありますが、勉強する上で最も意識しなければならないことだと感じました。公認会計士は高度な資格である分、学習しなければならない範囲は膨大であり求められる理解のレベルも高いため苦手な論点が発生します。正直なところ日商簿記1級は苦手な箇所を曖昧なままにしてしまったことで、後々の学習で苦労しました。その経験から、模試や過去問で間違えたか所に向かい続けることが、実力を伸ばすうえで最も重要だったと感じています。2つ目は「モチベーションを保つ」ことです。苦手な問題に挑む際は心理的な抵抗があり、学習意欲が低下しがちです。また私自身非常に怠惰な性格で集中力が切れる可能性がありました。そこで、モチベーションを意識して試験勉強を続けられるようにしようと考えました。

今後の進路として、監査法人で実務経験を積んだのち、会計事務所または税理士事務所を自ら立ち上げたいと考えています。そのために大学へ進学し、これまでに学んだ知識をより深化させたいと考えています。現在の企業活動は複雑化しており、単に知識を持つだけでなく、それを状況に応じて柔軟に活用する力が求められています。大学では、講義・ゼミ・研究活動を通して、高い



専門性を高めるだけでなく、会計以外の分野にも積極的に触れて、幅広い視点を身に付けたいと考えています。会計・税理士事務所が全国に多くある中で独自性を持つためには、多様な分野から学び、他にはない強みを備えることが重要だと感じています。

## 3-Bが見せた 挑戦と伝統

3年B組 長谷川 翔也

私たち3-Bは「岐阜県商業達人カップ」に出場しました。この大会は、各学校の生徒が主体となり、上限金額7万円で商品を仕入れ、売上高や利益率、接客力、企画力、PR動画の完成度などを競うものです。今年度は12校が参加しました。私たちは「ぎふ」の魅力ある歴史と地域文化を商品で伝えたい!というコンセプトのもと、湊珈琲さんのお団子と、日の丸製菓さんの八百津せんべいを仕入れました。湊珈琲さんは、大正2年築の古民家を活用した古民家カフェで、平成29年度には岐阜市景観奨励賞を受賞しています。オーナーの井上さんは、日本の食文化である小豆にこだわりをもって商品を作られており、その思いが私たちのコンセプトと重なったため、主力商品として販売することに決めました。また、日の丸製菓さんは八百津町で長年にわたり地元の味と食文化を発信し続けており、過去に販売させていただいた経験があったことから、「もう一度復活させたい」という気持ちで仕入れを行いました。

迎えた当日、会場に到着すると準備が始まりました。三島君を中心に行った SNS での宣伝効果もあり、販売開始前から多くの方が列をつくってくださり、想像以上の反響に驚きました。多くのお客様にご購入いただいた結果、販売開始から45分ほどで完売することができ、「さすが県岐商だ」と誇らしく感じました。

そして結果発表。私たちは2位という結果でした。優勝校の中津商業には、企画力の面で僅かに及ばなかったものの、大会を通して、仲間と協力しながら目標に向かって取り組むことの大切さを学びました。今回の学びを将来にも生かしていきたいと思えます。この大会に関わってくださった多くの方々から感謝しています。ありがとうございました。